



川島町 子ども・子育て支援に関するアンケート調査 (就学前児童世帯調査)について



皆さまには、日頃より町政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

川島町では、家庭、保育園、幼稚園、学校、放課後児童クラブ(学童)等を通じて、乳幼児期から学齢期にかけて、子どもたちの健やかな成長を支援し、子育てしやすい地域づくりに努めています。

このたび、子ども・子育て支援のさらなる充実を目指す「第3期川島町子ども・子育て支援事業計画(令和7年度～令和11年度)」を策定いたします。

そこで、就学前(小学校入学前)のお子さんをお持ちの皆さまに、広くご意見・ご要望をお聞きするアンケート調査を実施いたします。

ご回答いただいた調査内容は、町や国・県の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多用のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年2月

川島町長 飯島 和夫

【記入にあたってのお願い】

- 1 **封筒のあて名のお子さん**についてお答えください。
- 2 アンケートは、お子さんの保護者がお答えください。「あなた」とは、アンケートに回答される方を表します。
- 3 アンケート中の用語等については**別紙の「用語解説及び事業説明」**をご覧ください。
(用語解説、事業説明のあるものには★印が付いています)
- 4 お答えは、選択肢の番号(1 2 3)に○をつけて選ぶ場合と、数字を記入する場合があります。
- 5 回答は、令和6年2月1日現在の状況でお書きください。
- 6 「1つに○」、「当てはまるものすべてに○」など、○をつける数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。
- 7 設問によって、回答する方が限られている場合があります。ただし書きや矢印に従ってください。
- 8 ご記入いただいた内容につきましては、調査の目的以外に使用いたしません。
- 9 この調査票についてのお問い合わせは、下記にお願いいたします。

【問い合わせ】川島町 子育て支援課 電話 049(299)1765(直通) / FAX 049(297)6087

**ご記入いただいた調査票は、2月20日(火)までに、
配付された園にご提出ください。**

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|---------|----------|----------|
| 1. 中山地区 | 3. 三保谷地区 | 5. 八ツ保地区 |
| 2. 伊草地区 | 4. 出丸地区 | 6. 小見野地区 |

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

（例）令和02年01月生まれ ※お子さんが令和元年生まれの場合、年は「01」とご記入ください。

平成・令和 年 月生まれ

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。兄弟姉妹数をご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

※お子さんが令和元年生まれの場合、年は「01」とご記入ください。

兄弟姉妹数 人 末子の生年月 平成・令和 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他（ ）

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。（問4で「3. その他」に回答した方は ⇒問6へ。）

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他（ ）

就学前児童調査票

問 10 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をするうえで、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある	2. いない／ない	⇒ 問11へ
----------	-----------	--------

問 10-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族 2. 友人や知人 3. 近所の人 4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO 5. 保健所 6. 保育園 7. 幼稚園	8. 認定こども園* 9. 民生委員・児童委員 10. かかりつけの医師 11. かわみんテラス*（川島町こども家庭センター）等町の子育て関連担当窓口 12. その他 【例】ベビーシッター <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 10px;"></div>
---	---

問 11 子育て（教育を含む）をするうえで、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

<hr/>

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 12 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家事従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です。⇒(2)へ】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 - 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 - 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 - 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 - 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 - 6. これまで就労したことがない
- } ⇒ (2)へ

→(1) -1 (1)で「1. ～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

1週当たり 日 1日当たり 時間 分

→(1) -2 (1)で「1. ～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。

（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

家を出る時刻 時 分 帰宅時刻 時 分

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です。⇒問 13 へ】 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、
育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

⇒ 問 14 へ

→(2) -1 (2) で「1. ～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

1 週当たり 日 1 日当たり 時間 分

→(2) -2 (2) で「1. ～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず（例）0 8 時～1 8 時のように、2 4 時間制でお答えください。

（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

家を出る時刻 時 分 帰宅時刻 時 分

問 13 問 12 の (1) または (2) で「3.4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。【該当しない方は ⇒問 15 へ】

フルタイムへの転換希望等についておうかがいします。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】

1. フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】

1. フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 14 問 12 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。【該当しない方は ⇒問 15 へ】

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。(数字は一枠に一字。)

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態	ア. フルタイム(1週5日・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 分
---	--

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態	ア. フルタイム(週5日・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 分
---	---

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的にご利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している

2. 利用していない ⇒ **問 15-5 へ**

問 15-1 問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|---|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 7. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) | 8. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育園ではないが、ナーサリールーム等の自治体が認証・認定した施設) |
| 3. 認可保育園 (けやき保育園、さくら保育園等)
(都道府県等の認可を受けた保育園 (定員 20 人以上))
※町外の保育園へ通園し、認可保育園が分からない場合は、直接園へ問い合わせてください。 | 9. その他の認可外の保育施設 |
| 4. 認定こども園*
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) | 10. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 5. 小規模な保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の許可を受けた定員がおおむね 6～19 人のもの) | 11. ファミリー・サポート・センター事業*
(ファミリー・サポート・センター*に登録する地域住民が子どもを預かる事業) |
| 6. 家庭的保育
(保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業) | 12. その他 () |

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内に具体的な数字でご記入ください。（一枠内に数字は一字。）時刻は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、通園時間は含みません。

(1) 現在

1週当たり ⇒	<input type="text"/> 日	1日当たり ⇒	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 分
利用時間帯 ⇒	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 分～	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 分

(2) 希望（希望がない場合は、(1) 現在と同じ時間をお書きください。）

1週当たり ⇒	<input type="text"/> 日	1日当たり ⇒	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 分
利用時刻帯 ⇒	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 分～	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 分

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所について、「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。「2. 他の市町村」を選んだ場合は、実施場所の市町村名を記入してください。

1. 川島町内	2. 他の市町村（ <input type="text"/> 市・町・村）
---------	---------------------------------------

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの教育や発達のため 2. 子育てをしている方が現在就労している 3. 子育てをしている方が就労予定がある／求職中である 4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している 5. 子育てをしている方に病気や障がいがある 6. 子育てをしている方が学生である 7. その他（<input type="text"/>）
--

問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由について、もっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないため等） 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている 4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない 8. 子どもがまだ小さいため（<input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている） 9. その他（<input type="text"/>）

就学前児童調査票

問 16 **すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。**

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用) 〔平均利用料(月額)：30,000円程度〕 ※所得に応じた利用料補助あり	7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設) ※現在お勤めの企業が設置していない場合でも、利用希望があれば○をつけてください
2. 幼稚園の預かり保育 (1の通常の就園に加え、就園時間を延長して預かる事業〔定期的な利用の場合〕)	8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育園ではないが、ナーサリールーム等の自治体が認証・認定した施設)
3. 認可保育園(けやき保育園、さくら保育園等) (都道府県等の認可を受けた保育園(定員20人以上)) 〔利用料(月額)：0～60,000円〕 ※所得・児童年齢に応じた利用料設定	9. その他の認可外の保育施設
4. 認定こども園★ (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) 〔利用料：1日4時間程度利用 幼稚園と同様 1日8時間程度利用 保育園と同様〕	10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) 〔利用料は認可保育園と同様〕
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の許可を受けた定員がおおむね6～19人のもの) 〔利用料は認可保育園と同様〕	11. ファミリー・サポート・センター事業★ (ファミリー・サポート・センター*に登録する地域住民が子どもを預かる事業) 〔平均利用料(1時間)：700円程度〕
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) 〔利用料は認可保育園と同様〕	12. その他()

問 16-1 **教育・保育事業を利用したい場所について、「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。「2. 他の市町村」を選んだ場合は、実施場所の市町村名を記入してください。**

1. 川島町内	2. 他の市町村() 市・町・村
---------	-------------------

問 16-2 **問 16 で「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。**

1. はい	2. いいえ
-------	--------

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 17 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。（一枠内に数字は一字。）

1. 地域子育て支援拠点事業（かわみんハウス*（川島町子育て支援総合センター）
1 週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回 程度

2. その他の類似の事業（例：子育てサロンさくらんぼ・子育てサークル・乳幼児相談等）
（具体名：）
1 週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回 程度

3. 利用していない

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字。）

1. 利用していないが今後利用したい
1 週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回 程度

2. すでに利用しているが今後利用日数を増やしたい
1 週当たり 更に 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に 回 程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑥の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
①親子教室、マタニティ学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②乳幼児相談・発達相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③つくしんぼ教室*	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④親の学習	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤川島町スクーリング・サポートセンター*	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥かわみんテラス*（川島町こども家庭センター）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 20 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用希望なし・利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯

□ □ 時 □ □ 分～ □ □ 時 □ □ 分

(2) 日曜・祝日

1. 利用希望なし・利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯

□ □ 時 □ □ 分～ □ □ 時 □ □ 分

問 20-1 問 20 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため

4. リフレッシュのため

2. 平日に済ませられない仕事をまとめて済ませるため

5. その他 ()

3. 親族の介護や手伝いが必要なため

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。【該当しない方は ⇒問 22 へ】

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

【利用料：10,000円程度】

※すでに利用されている方は、現在の利用時間をお書きください。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい

利用したい時間帯

□ □ 時 □ □ 分～ □ □ 時 □ □ 分

問 21-1 問 21 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため

4. リフレッシュのため

2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため

5. その他 ()

3. 親族の介護や手伝いが必要なため

**あて名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を
伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問 23 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、保護者の通院、不特定の就労等の目的で「不定期」に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字。）

利用している事業・日数（年間）	日数
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ。夏休み等の利用も含まれます。）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
3. ファミリー・サポート・センター事業* （ファミリー・サポート・センター*に登録する地域住民が子どもを預かる事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
4. トワイライトステイ（子育て短期支援事業） （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
5. ベビーシッター	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
6. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
7. 利用していない	

⇒ 問 24 へ

問 23 で、「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 23-1 現在利用していない理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 6. 利用料がわからない |
| 2. 利用したい事業が地域にない | 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない |
| 3. 地域の事業の質に不安がある | 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない |
| 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない | 9. その他（ <input type="text"/> ） |
| 5. 利用料がかかる・高い | |

問 24 あて名のお子さんについて、私用、保護者の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい「不定期」の教育・保育事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一桁一字。)[町立保育園の利用料：1日2,400円(一時保育*の場合)]

1. 利用したい	計	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
ウ. 不定期の就労		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
エ. その他()		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
2. 利用する必要はない ⇒ 問25へ				

問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例：幼稚園・保育園等) |
| 2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例：地域子育て支援拠点等) |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例：ファミリー・サポート・センター事業*等) |
| 4. その他() |

問 25 あて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹を含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

ショートステイ*(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業(子育て短期支援事業))の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
ア. 冠婚葬祭		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
ウ. 保護者や家族の病気		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
エ. その他()		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
2. 利用する必要はない				

**あて名のお子さんが5歳児・年長クラスの方に、小学校就学後の
放課後の過ごし方についてうかがいます。**

【⇒ 5歳児未満の方は、問 30 へ】

問 26 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字。）また、「放課後児童クラブ*（学童）」の場合には、利用を希望する時刻も口内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字。）時刻は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室*	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ*（学童）	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
7. ファミリー・サポート・センター事業*	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

問 27 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を口内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字。）また、「放課後児童クラブ*（学童）」の場合には利用を希望する時刻も口内数字でご記入ください。（数字は一枠に一字。）時刻は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

※先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室*	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ*（学童）	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
7. ファミリー・サポート・センター事業*	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

問 28 問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ* (学童)」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ* (学童) の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)、(2) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例) 09時～18時のように24時間制の数字でご記入ください。(数字は一枠に一字。)

(1)土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生) <u>になっても</u> 利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □ □ 時 □ □ 分から □ □ 時 □ □ 分まで
---	-----	--

(2)日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生) <u>になっても</u> 利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □ □ 時 □ □ 分から □ □ 時 □ □ 分まで
---	-----	--

問 29 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ* (学童) の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例) 09時～18時のように24時間制の数字でご記入ください。(数字は一枠に一字。)

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生) <u>になっても</u> 利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □ □ 時 □ □ 分から □ □ 時 □ □ 分まで
---	-----	--

問 30 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

【⇒ 該当しない方は、問 31 へ】

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育園入園を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入園した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、お子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字。）

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】

実際の復帰時期	□ 歳 □ □ ヶ月	希望	□ 歳 □ □ ヶ月
---------	------------	----	------------

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】

実際の復帰時期	□ 歳 □ □ ヶ月	希望	□ 歳 □ □ ヶ月
---------	------------	----	------------

問 30-5 あて名のお子さんが生まれたとき、お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください。(数字は一桁に一字。)

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】

□	歳	□	ヶ月
---	---	---	----

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】

□	歳	□	ヶ月
---	---	---	----

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

【⇒ 希望どおり復帰した方は、問 30-7 へ】

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 「希望」より早く復帰した方

①母親【父子家庭の場合は記入は不要です】

1. 希望する保育園に入るため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
2. 配偶者や家族の希望があったため	5. その他 ()
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	

②父親【母子家庭の場合は記入は不要です】

1. 希望する保育園に入るため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
2. 配偶者や家族の希望があったため	5. その他 ()
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	

(2) 「希望」より遅く復帰した方

①母親【父子家庭の場合は記入は不要です】

1. 希望する保育園に入れなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	6. その他 ()

②父親【母子家庭の場合は記入は不要です】

1. 希望する保育園に入れなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	6. その他 ()

問 30-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 30-9 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1)母親【父子家庭の場合は記入は不要です】

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

(2)父親【母子家庭の場合は記入は不要です】

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

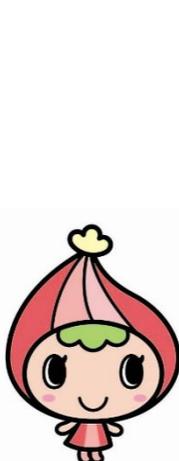
すべての方にうかがいます。

問 31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問 32 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....



かわみん



かわべえ

子育て支援サービスの認知度、利用度及び満足度についてうかがいます。

問 33 下記のサービスを知っていますか。「A. 知っている」「B. これまで利用したことがある」「C. 今後利用したい」について、「はい・いいえ」 どちらかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまで利用 したことがある	C 今後利用したい
① かわみんハウス* (川島町子育て支援総合センター)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
② ファミリー・サポート・センター事業*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ 認定こども園*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ パパ・ママ応援リフレッシュ事業*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ パパ・ママ応援ショップ優待カード*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥ 児童家庭支援センター*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦ 比企地区こども夜間救急センター*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧ 小児救急電話相談事業*(#8000)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨ 子育てアドバイザー*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩ 病児・病後児保育*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪ 川島町病児・病後児保育利用料助成事業*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫ かわみんテラス* (川島町こども家庭センター)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬ こども食堂*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭ ショートステイ* (子育て短期支援事業)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問 33-1 問 33 で「B これまで利用したことがある」で「はい」とお答えの方にはうかがいます。利用に満足していますか。当てはまる答えの番号を1つだけ選んで○をつけてください。

① かわみんハウス* (川島町子育て支援総合センター)	1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満
② ファミリー・サポート・センター事業*	1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満
③ 認定こども園*	1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満
④ パパ・ママ応援リフレッシュ事業*	1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満
⑤ パパ・ママ応援ショップ優待カード*	1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満
⑥ 児童家庭支援センター*	1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満
⑦ 比企地区こども夜間救急センター*	1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満
⑧ 小児救急電話相談事業*(#8000)	1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満
⑨ 子育てアドバイザー*	1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満
⑩ 病児・病後児保育*	1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満
⑪ 川島町病児・病後児保育利用料助成事業*	1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満
⑫ かわみんテラス* (川島町こども家庭センター)	1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満
⑬ こども食堂*	1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満
⑭ ショートステイ* (子育て短期支援事業)	1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満

※サービス内容については、別紙「用語解説及び事業説明」をご参照ください。

子育てに関してうかがいます。

問 34 子育てに関して不安感や負担感などを感じますか。当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 4. 全く感じない |
| 2. なんとなく不安や負担を感じる | 5. どちらともいえない |
| 3. あまり不安や負担などは感じない | |

問 34-1 子育てについて、不安に思うことや悩んでいることはどのようなことですか。当てはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-----------------------------|
| 1. 子育てによる身体の疲れが大きい | 7. 子育てが楽しくない |
| 2. 子育てで出費がかさむ | 8. 子育てが大変なことを夫または妻が理解してくれない |
| 3. 自分の自由の時間がもてない | 9. 子どもが病気がちである |
| 4. 夫婦で楽しむ時間がない | 10. 住居が狭い |
| 5. 仕事が十分にできない | 11. 祖父母との子育てに対する価値観が違う |
| 6. 子育てに自信がもてない | 12. その他 () |

問 34-2 子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していますか。当てはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 配偶者 | 10. 教育相談室 |
| 2. 親・兄弟姉妹 | 11. 保健師 |
| 3. 近所の人・地域の友人 | 12. 児童相談所 |
| 4. 職場の同僚・先輩・後輩・上司 | 13. 民間の電話相談 |
| 5. 保育園・幼稚園・学校等の保護者仲間 | 14. ベビーシッター |
| 6. 子育てサークルの仲間 | 15. インターネット・SNS |
| 7. 子どもの保育士・教諭 | 16. その他 () |
| 8. 医師 | 17. 相談相手がいらない |
| 9. 民生委員・児童委員 | |

問 35 あなたの世帯は、現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|-------------|-------------|
| 1. 大変苦しい | 3. ふつう | 5. 大変ゆとりがある |
| 2. やや苦しい | 4. ややゆとりがある | |

就学前児童調査票

問 36 あなたの世帯では、おおむね一年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの食事に困ることがあった	
2. 子どもを医療機関に受診させることができなかった	
3. 子どものための本や絵本、服や靴を買えなかった	
4. 子どもを習い事に通わせることができなかった	
5. 子どもにプレゼント（誕生日等）を買ってあげることができなかった	
6. 家族旅行（日帰りを含む）ができなかった	
7. その他（	）
8. 特になかった	

問 37 川島町の0・1・2歳児子育て用品支給事業では、4月1日現在で川島町に在住する児童の保護者に対し、子育ての経済的負担を軽減するために、紙おむつなどの希望する子育て用品を支給しています。

① 支給する物は、以下のどれがよいとお考えですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 物品〔紙おむつなど〕	
2. 金券〔QUOカードPayやAmazonギフトカードなど（子育て用品限定）〕	
3. 図書カード	
4. その他（	）

② ①で1. 物品を選択した方は、どのような商品が欲しいか、年齢別に記入してください。

1. 0歳児（	）
2. 1歳児（	）
3. 2歳児（	）

問 38 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についてうかがいます。「希望」と「現実」それぞれについて当てはまる答えの番号を1つ選んで○をつけてください。

希望	現実
1. 仕事時間を優先	1. 仕事時間を優先
2. 家事（育児）時間を優先	2. 家事（育児）時間を優先
3. プライベートを優先	3. プライベートを優先
4. その他（	4. その他（
）	）

問 39 お子さんを、どのような場所で遊ばせたいと思いますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 公園	5. 児童館等の施設
2. 通っている幼稚園・保育園・小学校等	6. その他（
3. 自宅	7. 選択肢の中にはない
4. 友人宅	理由：

かわみんハウス*(川島町子育て支援総合センター)についてうかがいます。

問 42 お子さんの在籍しているクラスの番号に○をつけてください。2名以上お子さんが在園する方はそれぞれのクラスに○をつけてください。

1. 0歳児クラス	4. 3歳児クラス	7. 未就園児
2. 1歳児クラス	5. 4歳児クラス	
3. 2歳児クラス	6. 5歳児クラス	

問 43 どのくらいの頻度で「かわみんハウス*」を利用されていますか。当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 週2回以上利用する
2. 週1回程度利用する
3. 時々利用する
4. 利用しない ⇒問 46 へ

問 44 ご自宅から「かわみんハウス*」までの交通手段についてあてはまる番号1つに○をつけ、所要時間を()内にお答えください。

1. 自家用車 ()分程度
2. 自転車 ()分程度
3. 徒歩 ()分程度
4. その他(移動手段:) 時間:)分程度)

問 45 利用している理由は何ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 雰囲気が良いから	5. 自宅に近いから
2. 親同士の交流の情報交換ができるから	6. 子どもの友だちがいるから
3. 催しやプログラムが気に入っているから	7. その他
4. 施設が魅力的だから	()

問 46 利用しない理由は何ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 「かわみんハウス*」があることを知らなかった	6. 交通手段がない
2. 乳幼児が利用できることを知らなかった	7. 「かわみんハウス*」以外に利用したい場所がある
3. 気になる催しやプログラムがない	8. 入りづらい雰囲気がある
4. 施設に魅力がない	9. その他
5. 自宅から遠い	()

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

■ 用語解説及び事業説明

名称(あいうえお順)	説明
一時保育	保護者の疾病などの緊急の保育需要や、育児の心身の負担を解消する目的で、川島町ではさくら保育園で、一時的に子どもを預かる事業を行っています。
川島町スクーリング・サポートセンター	心豊かな児童、生徒の育成のための適応指導や教育相談を行う教室です。
川島町病児・病後児保育利用料助成事業	町内に病児保育・病後児保育ができる施設はありませんが、近隣市町村にある病児保育施設、病後児保育施設を利用された場合、領収書等を添えて申請をしていただくと、利用料の一部（1回の利用につき1,000円まで）を補助いたします。
かわみんテラス (川島町こども家庭センター)	妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を一体的に行い、さらなる連携強化を図るため、子ども家庭総合支援拠点（児童福祉）と子育て世代包括支援センター（母子保健）の機能を合わせた川島町こども家庭センターを令和5年4月から子育て支援課内に開設しました。保健師等の専門的職員を配置し、町内の全ての妊産婦・子育て世帯・子どもへの相談支援を行っています。
かわみんハウス (川島町子育て支援総合センター)	子育てに関する相談や親子同士の交流、サークル活動の場、児童が遊びを通して、健康と体力の増進を図る場、心豊かな児童、生徒の育成のための適応指導や教育相談を行う教室、放課後児童クラブなど、町民が安心して子育てできるまちづくりを総合的に推進するために設置された施設です。
子育て緊急サポート事業	急を要する子育てに困ったときに、子育ての援助をしてほしい方（利用会員）と援助ができる方（サポート会員）が、相互の合意のもとで、お子さんの預かり・送迎を行う有償ボランティア活動です。
子育て支援医療費支給事業	児童が必要とする医療を容易に受けられるようにするため、児童に対する医療費の一部を支給することにより、児童の保健の向上と福祉の増進を図り、もって子育ての支援に資することを目的としています。
子育てアドバイザー	妊娠期から思春期まで、子育てに不安な親にアドバイスできる人のことで、認定資格です。
こども食堂	無料または安価で、お子さんや保護者の方へ食事提供などを行う場所です。川島町には、「ともいき八幡みんなの食堂（中山）」「いぐさこども食堂（伊草）」があります。
児童家庭支援センター	児童虐待や不登校、発達障がい児等に対するケアなど、専門的援助が必要な子どもや家庭に対して、助言と指導を行う、児童福祉の専門援助機関です。
ショートステイ (子育て短期支援事業)	保護者の疾病や仕事等の事由により児童の養育が一時的に困難となった場合、又は育児不安や育児疲れ、慢性疾患児の看病疲れ等の身体的・精神的負担の軽減が必要な場合に、児童を児童養護施設等で一時的に預かります。

名称(あいうえお順)	説明
小児救急電話相談事業 (#8000)	休日・夜間の急な子どもの病気にどう対処したらよいのか、受診の必要性があるのか、判断に迷ったときに、小児科医師・看護師への電話による相談ができるものです。埼玉県で実施しています。
つくしんぼ教室	子どもの発達などに悩みをもっているお母さんとそのお子さんを対象に、子どもの成長しようとする力を伸ばすとともに、お母さん同士の仲間づくりを目的とした教室です。
認定こども園	幼稚園と保育園の機能をあわせもった施設のことです。
パパ・ママ応援ショップ 優待カード	18歳に達して次の3月31日を迎えるまでの子どもまたは妊娠中の方がいる家庭に配布している「パパ・ママ応援ショップ優待カード」を協賛店で提示すると、割引などのサービスが受けられる子育て家庭への優待制度です。
パパ・ママ応援リフレッシュ事業	保護者の方の子育て疲れのリフレッシュを目的に、さくら保育園における一時保育が2時間分無料になる無料利用券（12時間分）を配布しています。
比企地区こども夜間 救急センター	平日の子どもの夜間診療と、急病時の家庭での対処方法や、受診の必要性について、電話相談を受け付けています。比企地区の市町村が主体となって運営しています。
病児・病後児保育	インフルエンザなど感染症等の病気、またはその回復期にあるため、学校や保育園、幼稚園へ行くことができないお子さんを一時的に保育することをいいます。
ファミリー・サポート・センター	児童の預かり等の援助を受けたい人は依頼会員として登録し、援助を行いたい人は援助会員として登録をします。ファミリー・サポート・センターは、両会員をつなぐ役割を果たします。
ファミリー・サポート・センター 事業	習い事、塾への送迎・保護者の通院やリフレッシュの際の預かりなど、子育ての援助をしてほしい方（利用会員）と援助ができる方（サポート会員）が、相互の合意のもとで、お子さんの預かり・送迎を行う有償ボランティア活動です。
放課後子ども教室	放課後や週末に、子どもたちの居場所をつくるため、校庭や教室を開放し、地域住民の協力によって、スポーツや文化活動ができるようにする取り組みです。（川島町地域子ども教室とは異なります。）
放課後児童クラブ(学童)	川島町では「学童保育」と呼びます。放課後の時間帯に家庭に保護者がいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。町内には「かっぱくらぶ」「どりいむくらぶ」「つばさ南学童クラブ」「つばさ北学童クラブ」の4か所があります。

